



日の出

~Hinode~



☆学校教育目標☆

- 進んで学習する子（知）
- 思いやりのある子（情）
- 考えて行動する子（意）
- 元気に活動する子（体）

笑顔をつくる
笑顔を広げる
笑顔が交わる



保護者による評価の結果と今後の取り組みについて

令和4年度も、残すところあとわずかになりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、11月に実施しました「令和4年度 子供の育ちと学校教育に関する保護者評価」、及び「児童アンケート」と「職員の自己評価」について、集計数値から見える傾向や具体的記述の内容を把握・分析し、現在、今年度の成果と課題から次年度の教育計画を立案しています。皆様の貴重なご意見・ご指摘を真摯に受け止め、全教職員で工夫と改善を進め、今後の教育活動に取り組んでいきたいと考えております。

【回収の様子】

配付数 435 回収数 370 回収率 85.1%(参考 R03 90.6%)

今年度もアンケートのご協力にあらためて感謝申し上げます。回収率は 85%を超えましたが年々下がってきています。保護者の皆様の学校に対する関心度を高めていくよう、より一層の工夫をしなければと考えております。自由記述には、コロナ禍での教育活動に対するご意見やあたたかな励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

子供の教育を学校・家庭・地域でともに育てていく「共育」とらえ、この保護者評価をもとに子供の成長を振り返り、今後の教育活動に生かしてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

記号の見方	A : よくできている
	B : ほぼできている
	C : あまりできていない
	D : できていない

進んで学習する子

保護者アンケート	評価1	保護者	A 34.4%	B 55.6%	C 9.8%	D 0.3%	
	・お子さんは、基礎的・基本的な学力を身につけ学び続ける力が身に付いていますか。		児童	A 58.7%	B 37.7%	C 3.0%	D 0.5%
	児童アンケート		・勉強はわかりますか？	教師	A 16.7%	B 66.7%	C 16.7%
職員の自己評価	・学習の仕方を身につける力 ・基礎的・基本的な学力を身につけ学び続ける力	立腰や話の聞き方などの学習規律は、かなり定着してきました。進級しても落ち着いた環境で学習できるよう、全校統一して取り組んでいきます。また、今年度わくわく計算コンクールを実施し、子供たちの基礎学力の向上が成果としてあらわれました。次年度も引き続き実施し、学力向上の礎を築いていきたいと考えます。					

保護者アンケート	評価2	保護者	A 28.0%	B 54.9%	C 16.3%	D 0.8%	
	・お子さんは、自分の考えを表現する力が、身に付いていますか。		児童	A 41.9%	B 41.4%	C 14.6%	D 2.0%
	児童アンケート		・自分の気持ちを伝えていきますか？	教師	A 16.7%	B 83.3%	C 0.0%
職員の自己評価	・自分の考えを表現する力 ・友達の考えと比べる力	コロナ禍の制限も少しずつ緩和され、今年度は対話をする授業も増えてきました。また、一人一台タブレットが整備されコミュニケーションツールを活用することにより、自分の気持ちや考えを表現するとともに、他者の気持ちや考えを受け止める力も向上してきました。今後も OUTPUT を大切に授業展開し、一人一人の発信力を高めていきます。					

保護者アンケート	評価3 ・お子さんは、意欲的に聞き、考え、調べる力が身に付いていますか。	保護者	A 24.6%	B 50.0%	C 23.8%	D 1.6%
児童アンケート	・進んで勉強していますか？	児童	A 49.2%	B 40.2%	C 9.1%	D 1.5%
職員の自己評価	・意欲的に聞き、考え、調べる力	教師	A 22.2%	B 50.0%	C 27.8%	D 0.0%
<p>学習に対して前向きにとらえ、ひたむきに頑張っている子が多いことがわかります。今後も期待できます。子供たちの学習意欲の高さを学力に結び付けるため、学校ではあえて教え過ぎないようにし、子供自身が自分の学習をマネジメントしながら進めていく力を育てていきます。</p>						

思いやりのある子

保護者アンケート	評価4 ・お子さんは、生命を大切に、人権を尊重する豊かな心が育っていますか。	保護者	A 53.0%	B 42.9%	C 3.8%	D 0.3%
児童アンケート	・友達を大切にしていますか	児童	A 74.7%	B 25.0%	C 0.3%	D 0.0%
職員の自己評価	・正しい挨拶や言葉遣いができる力 ・生命を大切に、人権を尊重する豊かな心を持つ力	教師	A 0.0%	B 87.5%	C 12.5%	D 0.0%
<p>児童アンケートの結果がとてもよいことから、子供たちは友達を大切にしていることがわかります。これからも大切に育んでいきます。一方で、心無い言葉を不意に言ってしまうたり校外で相手が嫌がることを言ったりということが、時々ありました。コロナ禍で人と人とのかわりあいが希薄になりがちであるため、道徳の授業を要として、他者の気持ちを推しはかる場面や機会を意図的に作り、考えを深めるようにしていきます。</p>						

保護者アンケート	評価5 ・お子さんは、好ましい人間関係を基に協力し合える力が身に付いていますか。	保護者	A 40.3%	B 53.1%	C 6.5%	D 0.0%
児童アンケート	・友達と協力していますか？	児童	A 62.8%	B 32.9%	C 3.8%	D 0.5%
職員の自己評価	・美しい、正しい、善いことに感動する心 ・自律ある行動する力 ・好ましい人間関係を基に協力し合える力	教師	A 16.7%	B 61.1%	C 22.2%	D 0.0%
<p>委員会やクラブ活動、教室掃除など、コロナ禍で見合わせていた活動を、今年度は再開しました。友達と一緒に取組が増えることにより、協働性や協調性を高めることができました。今後も豊かな人間関係が築かれるように、意図的に教育活動を計画・実施してまいります。</p>						

保護者アンケート	評価6 ・お子さんは、相手の気持ちや立場を考えて行動する力が身に付いていますか。	保護者	A 36.4%	B 51.9%	C 11.1%	D 0.5%
児童アンケート	・話し合いで解決をしていますか？	児童	A 56.3%	B 37.4%	C 5.8%	D 0.5%
職員の自己評価	・自分の気持ちを相手に伝える力 ・相手の気持ちや立場を考えて行動する力	教師	A 5.6%	B 88.9%	C 5.6%	D 0.0%
<p>テクノロジーがますます発展する近未来では、話し合いで最適解を導き出す力がより求められます。今後ますます多様化する社会でkが活躍するために、さまざまな場面での話し合いを大切に教育活動を進めていきます。</p>						

進んで行動する子

保護者アンケート	評価7 ・お子さんは、善悪の判断ができる力が身に付いていますか。	保護者	A 49.9%	B 47.2%	C 2.2%	D 0.8%
児童アンケート	・善いこと悪いことを考えていますか？	児童	A 56.9%	B 36.5%	C 4.3%	D 2.3%
職員の自己評価	・自らの課題を持ち学ぶ力 ・善悪の判断ができる力	教師	A 16.7%	B 72.2%	C 11.1%	D 0.0%
<p>自己課題に向き合い努力できる子は、善いこと悪いことも主体的に考えることができます。自己課題に向き合うことは、自分の弱い面や至らない面に向き合うため、とても勇気が必要であり、周りの大人の支えが大切です。子供自身が自分を理解して人生を歩んでいけるよう、ご家庭と学校が手を取り合い健全な成長を促していきたいと考えます。</p>						

保護者 アンケート	評価8 ・お子さんは、物事を主体的に判断し、はっきりと表現する力が身に付いていますか。	保護者	A 19.9%	B 56.0%	C 22.4%	D 1.6%
児童 アンケート	・自分で考えて行動していますか？	児童	A 56.6%	B 40.4%	C 2.3%	D 0.8%
職員の 自己評価	・物事を主体的に判断し、はっきりと表現する力	教師	A 27.8%	B 61.1%	C 11.1%	D 0.0%
<p>学校では、発達段階に応じて子供たちに任せる（委ねる）活動を多く行ったことで、教師から教わるよりも自分たちで多くのことを学び、経験してきました。さらには、責任をもって行動することにより、自己有用感も感じていました。次年度は児童委員会の運営を工夫するなどして、様々な場面で主体的な判断力を育てていきます。</p>						

保護者 アンケート	評価9 ・お子さんはなぜだろうと疑問に思う力が身に付いていますか。	保護者	A 44.4%	B 45.5%	C 9.2%	D 0.8%
児童 アンケート	・不思議に思ったことを解決していますか？	児童	A 41.4%	B 41.4%	C 14.1%	D 3.0%
職員の 自己評価	・なぜだろうと疑問に思う力	教師	A 16.7%	B 61.1%	C 22.2%	D 0.0%
<p>身の回りの事象の不思議を感じ、解決しようとする力は、正解のないこれからの時代を生きていく子供たちにとって、なくてはならない力です。児童アンケートでは、一回目よりも二回目の方が評価値は高くなっています。今後も多面的に考える授業場面を意図的に設定し、最適解を導き出す力を育てていきます。</p>						

元気に活動する子

保護者 アンケート	評価10 ・お子さんは、自分の体や健康に関心をもって生活していますか。	保護者	A 27.0%	B 51.9%	C 20.2%	D 0.8%
児童 アンケート	・自分の体を大切にしていますか？	児童	A 70.2%	B 24.7%	C 4.0%	D 1.0%
職員の 自己評価	・生命を大切にする力 ・進んで体を鍛える力 ・食の大切さを考える力	教師	A 11.1%	B 66.7%	C 22.2%	D 0.0%
<p>コロナ禍における運動や遊びの制約も次第に緩和され、休み時間には元気に遊ぶ子供たちの姿が戻りました。体育の授業では、引き続き感染防止を意識した授業展開を行い、食育については給食センターと連携したり、SDGsと関連させたりしながら取り組んで参りました。今後も一人一人が自分の体に関心を持ち、健全に成長できるよう指導して参ります。</p>						

保護者 アンケート	評価11 ・お子さんは、環境の変化に対応してたくましく生きる力が身に付いていますか。	保護者	A 31.2%	B 58.0%	C 10.0%	D 0.8%
児童 アンケート	・時や場面にに応じて行動できましたか？	児童	A 53.8%	B 39.4%	C 6.1%	D 0.8%
職員の 自己評価	・環境の変化に対応してたくましく生きる力 ・物、事、人の関係を考え行動する力	教師	A 16.7%	B 83.3%	C 0.0%	D 0.0%
<p>様々な状況における経験が、順応力を養います。校外での学習や外部講師による授業などからは、時と場に応じた言動が身に付きつつあると感じます。一方で、想定外の予定変更を特段苦手としている児童が増えています。今後も様々な経験を積み上げられるよう教育活動を推進します。</p>						

保護者 アンケート	評価12 ・お子さんは、粘り強く最後までやり抜く力が身に付いていますか。	保護者	A 19.5%	B 50.9%	C 26.8%	D 2.7%
児童 アンケート	・あきらめずに最後まで頑張っていますか？	児童	A 65.7%	B 30.6%	C 2.3%	D 1.5%
職員の 自己評価	・失敗を恐れない力 ・粘り強く最後までやり抜く力	教師	A 16.7%	B 72.2%	C 11.1%	D 0.0%
<p>「わくわく計算コンクール」では、どの子もあきらめずに最後まで頑張る姿があります。得手不得手があるのは当たり前ですが、周りの大人による環境づくりや取り組みせ方により、子供は飛躍的に成長します。学校では今後も成功体験とともに失敗体験から学ぶことを大切にして、子供たちの指導にあたります。</p>						

評価 13 学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えていますが、また、保護者との連携を図り、意思疎通に努めていると思いますか。	評価 13	A 29.6%	B 57.3%	C 11.2% D 1.9%
評価 14 学校は、コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、地域と共にある学校づくりを進めていると思いますか。	評価 14	A 22.4%	B 59.1%	C 15.6% D 2.9%
評価 15 学校は、教育課程を確実に実施し、基礎学力の向上と学習意欲の高揚を図る取組を適切に行っていると思いますか。	評価 15	A 28.0%	B 60.8%	C 10.6% D 0.6%
評価 16 学校は、地域素材や ICT を活用した教育活動、読書活動の推進など、特色ある教育活動を推進していると思いますか。	評価 16	A 27.9%	B 57.1%	C 13.4% D 1.7%
評価 17 学校は、健康的な生活を営むための指導や体力を向上させる取組を適切に行っていると思いますか。	評価 17	A 29.4%	B 60.8%	C 9.4% D 0.3%
評価 18 学校は、思いやりの心を育むとともに、いじめ等の問題に対し、適切な対応をしていると思いますか。	評価 18	A 31.1%	B 57.4%	C 9.5% D 2.0%
評価 19 学校は、命や安全を守る指導や取組を適切に行っていますか。また、校内の衛生状態を管理し、感染症予防に努めるとともに、緊急時に迅速な対策を講じていたと思いますか。	評価 19	A 43.7%	B 50.5%	C 4.6% D 1.7%

「学校教育」に関する評価については、7項目中6項目で A 評価(よくできている)と B 評価(ほぼできている)が85%を超えており、高い評価をいただいています。本当にありがとうございます。

自由記述欄には、たくさんのご感想やご意見をいただきました。日の出小の子供たち、家庭、地域、教職員に希望と活力を与えていただくような文章が多く、児童・教職員共にとっても励みとなりました。また、声をあげてくださることは、更によりよい学校になるためのアドバイスととらえ、真摯に受け止め改善を図ります。

以下、ご質問・ご意見に対し、お応えいたします。

- ・音楽発表会では、子供の姿が見られない観覧席だったため、非常に残念でした。(同様意見3)
- ・学会会という形はとらないのでしょうか。
- ・音楽発表会の時に、兄姉の預かりはできないのでしょうか。または、発表以外の学年は授業を行っていただけないのでしょうか。

感染状況等に関わらず、次年度も学会会ではなく音楽発表会を実施します。兄姉の預かりや発表学年以外の授業は、運営上の都合により行うことはできません。

音楽発表会において観覧席から見えないというご意見は、他からも届いています。申し訳ございませんでした。感染状況によりますが、次年度はご意見を受け止めて善処いたします。

- ・参観日の時間が短すぎます。1時間しっかり見させてほしいです。
- ・修学旅行で集団行動を学ぶなら、別にルスツに行ってもよかったのではないかと思います。

今春の感染対策の取扱いの変更を確認の上、参観日の実施方法を変更いたします。

本校の修学旅行については、総合的な学習の時間の実地学習という側面もあることから、ルスツリゾートでの活動を設定しておりません。

- ・換気的重要性は理解していますが、校内が寒いです。
- ・欠席連絡をアプリでできるようにしてもらえないでしょうか。

各教室の寒暖差が大きく、教育委員会と連携し、暖房風量等の調整を行い、改善を図りました。欠席アプリについては、まちコミの欠席連絡機能を活用し、3月に検証いたします。

・コロナの対応では、学校を休んだ分の勉強面で家庭の負担がとても大きかったので、改善策があるといいなと思いました。

・会議のために平日お休みがありますが、土曜授業をするくらいなら平日に授業をしていただきたいです。

次年度は、閉鎖等のない平時においても児童用タブレットを持ち帰ります。ご家庭にしながら授業の板書をノートに写したり、デジタルドリルで復習したりすることができるようになります。子供たちが主体的に学習に取り組めるように進めます。

平日の研修については、市内・管内統一の対応であります。年 3 回の土曜授業は千歳市の施策です。ご理解願います。

・(1 年生)下校のタイミングを他のクラスと合わせてほしいです。

・1 年生なので、スケートの靴紐しばりを自分でするのは難しいと思います。

1 年生の下校については、特に配慮しているところですが、ご意見は参考にさせていただきます。次年度は各学年とも清掃活動をしっかりと行いますので、下校時刻で配慮してほしいことなどは、担任にご相談ください。

スケートの靴紐縛りについては、学習を重ねるごとに 1 年生でも自分で縛れる子が増え、最終的には多くの子が自分で紐を縛ることができていました。学校としては、自分で縛れることがスケート上達の必要スキルであると考えております。

・感染症が流行しているご時世の中、精一杯の学校教育を行っていただいていると思います。しかし、この学校が頑張っているところ(力の入れているところ)の特色は何か？と聞かれると、私立の教育機関とは違い、明確にはわからないという印象です。

・時勢から他学年の活動を目にすることがほとんどないため、学校がどのような取り組み方や方針をとっているのか、なかなか解りづらい部分が多くあります。

・全国平均に到達できるような学習への取り組みに期待します。

コロナ禍は、それまでの様々な取組を分断してしまいましたが、一方では前例踏襲で行ってきた活動を見直すいい機会となりました。次年度は重点目標を「考えて行動する子」とし、自己指導能力を身に付け自ら挑戦し続ける子供を育成するため、創意工夫して教育活動を展開していきます。また、保護者や地域の皆様に子供たちの様子が十分に伝わっていないという反省点を教えていただきました。ホームページによる情報公開を工夫していきたいと思っております。

学力向上については、本校の第一課題として全職員が認識し、今後も尽力して参ります。ご家庭の皆様の変わらぬご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

この他に、「音楽発表会で頑張る姿がよかった」「運動会でのよさこいに感動した」など、子供たちの一生懸命な姿への賞賛や、「算数少人数の取組で、子供ができるようになった」「褒めシャワーの取組で自己肯定感を上げているのが素晴らしい」等、学校の運営や取組に対するお褒めの言葉をたくさんいただきました。本当に多くの励ましの声を届けてくださり、ありがとうございました。

生徒指導や学級経営等についてのご意見もいただきました。関係機関と連携しつつ組織的な対応を行い、子供たちが安心して毎日を過ごせるように力を尽くして参ります。ご協力をよろしくお願いいたします。

